

# すみだ 区議会だより

NO. 195

発行：墨田区議会事務局

130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号△5608-6352

http://www.city.sumida.lg.jp/kugikai/

## 2016.8.5

### 主な掲載内容

- 1面 第2回定例会のもよう／区内施設調査
- 2面 代表質問(自民党・公明党)
- 3面 代表質問(共産党・きずな)
- 4面 代表質問(民進党)／特別委員会の活動
- 5面 一般質問(5人)／意見書
- 6面・7面 常任委員会等の活動
- 8面 議決議案等と賛否の状況／次の会議日程(予定)

## 第2回定例会

# 墨田区総合教育会議条例 などを可決

墨田区議会は、平成28年第2回定例会を6月13日から6月30日までの18日間にわたって開きました。

### 6月13日 本会議

自由民主党、公明党及び日本共産党が、それぞれ会派を代表して代表質問を行いました。

### 6月14日 本会議

すみだの絆及び民進党が、それぞれ会派を代表して代表質問を行うとともに、2人の議員が一般質問を行いました。

### 6月15日 本会議・議会運営委員会

3人の議員が一般質問を行いました。続いて、区長から提出された議案10件の提案説明を聴取し、各常任委員会に審査を付託しました。また、区民等から提出された陳情9件について、所管の常任委員会及び議会運営委員会に審査を付託しました。

### 6月21日～24日 各常任委員会

本会議で審査を付託された陳情について、議会運営委員会で審査しました。

### 6月30日 本会議・企画総務委員会

議案10件の各常任委員会での審査結果の報告を受け、墨田オンプズマンの議員が討論を行った後、いずれも原案どおり可決しました。

続いて、陳情9件の各常任委員会及び議会運営委員会で審査結果の報告を受け、いずれも不採択としました。

次いで、区長から追加提出された議案「平成28年度墨田区一般会計補正予算」の提案説明を聴取し、企画総務委員会に審査を付託しました。委員会で審査した後、原案どおり可決しました。

また、議員提出議案「東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙における候補者の推薦について」を原案どおり可決したほか、「沖縄の元米海兵隊員による凶悪事件の糾弾に関する意見書」など意見書3件をいずれも原案どおり可決しました。

## 常任委員会の映像配信を始めます！

墨田区議会では、より区民に開かれた区議会とするため情報発信を拡大し、これまでの映像配信に加え、常任委員会の映像配信を始めます。映像はパソコンのほか、タブレット端末やスマートフォンでもご覧いただけます。

### 【開始時期】

平成28年第3回定例会

(会議日程(予定)は、8面をご覧ください。)

※録画中継は、ライブ中継終了後1週間程度で配信します。

### 【ライブ中継・録画中継を見られる会議】

本会議、予算特別委員会、決算特別委員会、常任委員会(企画総務、区民文教、産業都市、福祉保健の各委員会)



## 区内施設などの調査を行いました

第2回定例会を閉会した後、区内の施設などを調査しました。

### 区民文教委員会(7月4日)

隅田小学校など、7か所を調査しました。

### 福祉保健委員会(7月5日)

きんし保育園など、8か所を調査しました。



### 産業都市委員会(7月6日)

江戸小紋博物館(大松染工場)など、10か所を調査しました。

### 企画総務委員会(7月8日)

区庁舎屋上など、5か所を調査しました。



代表質問

区政を問う!

防災対策について問う



自由民主党

松本 ひさし

熊本地震で新たに浮き彫りとなつた本区の課題について伺う。

①区内42か所の指定避難所について、非構造部材部分の耐震化が未実施の箇所がある。本庁舎も未実施であるが、自治体機能の喪失を防ぐ意味でも早急な対策を求める。②災害ごみの早期処理は、都市機能の復興を早期に実現するためにも重要な課題であり、事前に処理計画を備えておくことや民間業者の活用を含めた処理体制の構築が必要である。③福岡市は支援物資について、避難所物資の在庫をリアルタイムで共有するシステムを構築し、オンデマンドで随時物資を補充する自己完結型支援を実行しているが、23区ではこの仕組みが検討されなかったのか。④福祉避難所や罹災証明書発行に関し、効率性の追求では解決できない、人の問題について、今回の災害の教訓をどのように生かしていくのか。

①指定避難所の大部分を占める学校については、平成25年度の国の手引等に基づき全校点検を実施し、順次、天井等の落下防止補強工事やガラスの飛散防止措置等を講じてきた。今後も定期点検を通じて必要な補強を行う。庁舎のつり天井については、早急に調査を進める必要があるが、本年度に見直しを行う庁舎リフレッシュ計画の中で、優先的に取り組む。②特別区では、災害廃棄物処理対策ガイドラ

インを昨年3月に作成し、現在はその実現に向けて課題を検討中である。検討終了後、速やかに本区の災害廃棄物処理計画を策定していく。③災害時における物資搬入をはじめとする受入れ態勢等の効率化については、事例等の検証を含め23区で連携し研究していく。④職員の研修や訓練をはじめ、外部の人材確保と活用についても積極的に検討し、確実な対応を図ることができ体制の構築に努める。

ど、新たな人材確保に努める。③リバーセンターの整備に合わせ、機能の充実と利用環境の向上を図れるように調整していく。

すみだ中小企業センター閉館後の中小企業施策について伺う

センターの主要事業である経営技術、取引、知的財産などの相談業務については、新たに産業コーディネーター制度を設置し、多面的に企業を支援するという方針が示された。中小企業を取り巻く経済状況が厳しさを増す中、気軽に立ち寄ることができ相談窓口の確保は、行政機関としての責務である。センターの閉館後、この事業の窓口の設置場所について、測定、試験機器の移転先と併せて、どのような考えを持っているのか。

新たな相談窓口は、産業振興施策部門との緊密な連携を図る観点から、測定・試験機器と併せて区庁舎内に設置する方向で調整している。産業コーディネーターについては、区内企業が抱える課題を、積極的に解決していくような体制を整えていきたい。

①賃貸物件における保育所整備事業において、区独自の貸付制度を設けるなど、事業者の参入促進の環境整備が急務である。②保育の質の確保につながる保育人材の確保に向けて、どのような対策を打ち出していくのか。③両国リバーセンターの整備予定地には、両国子育てひろばが立地している。センターの整備に当たっては、子育てひろばの機能と質が担保されるべき。

保育所入所待機児童の解消を含む子育て支援施策について伺う

①保証金貸付等の制度導入についても、子育て環境の徹底整備の方策の一つとして検討する。②国等が行っている経験年数による人件費加算等の活用のほか、区の独自加算措置による保育士確保の支援、東京都が実施する保育士就職支援研修等の活用な

①保証金貸付等の制度導入についても、子育て環境の徹底整備の方策の一つとして検討する。②国等が行っている経験年数による人件費加算等の活用のほか、区の独自加算措置による保育士確保の支援、東京都が実施する保育士就職支援研修等の活用な

①保証金貸付等の制度導入についても、子育て環境の徹底整備の方策の一つとして検討する。②国等が行っている経験年数による人件費加算等の活用のほか、区の独自加算措置による保育士確保の支援、東京都が実施する保育士就職支援研修等の活用な

①保証金貸付等の制度導入についても、子育て環境の徹底整備の方策の一つとして検討する。②国等が行っている経験年数による人件費加算等の活用のほか、区の独自加算措置による保育士確保の支援、東京都が実施する保育士就職支援研修等の活用な

①保証金貸付等の制度導入についても、子育て環境の徹底整備の方策の一つとして検討する。②国等が行っている経験年数による人件費加算等の活用のほか、区の独自加算措置による保育士確保の支援、東京都が実施する保育士就職支援研修等の活用な



すみだ中小企業センター 相談コーナー

墨田区基本計画をいかに実行し、区民の福祉向上に結び付けていくのか、区長の決意を伺う。

「夢」実現プロジェクトを着実に推進し、26万区民の福祉向上に全力で取り組む決意である。

規制緩和が進む中での本区の民泊施策のあり方について伺う。

国や他の自治体の動きを注視しつつ、慎重に対応する。

熊本地震の教訓を生かした防災・減災対策の推進を!



公明党 高橋 正利

①災害時避難所となる小・中学校体育館等の非構造部材は、目視だけではなく専門的な検査を実施し、耐震工事の前倒しを強く求めるとともに、ガラス飛散防止対策も計画の前倒し実施を要望する。②姫路市では各種防災活動を競技化し、担架搬送リレーや水バケツリレー等、大人も子どもも参加する「まもりんピック姫路」を開催している。本区でも総合防災訓練等で、住民参加型防災活動の推進を図り、楽しみながら知識や技術を得る方法として取り入れてはどうか。③荒川区では、消防署の提案により中学校の運動会で防火防災リレーを実施している。本区でも消防署と連携し、小・中学校の運動会やPTA主催等のイベントに積極的に取り入れてはどうか。④本区の避難所運営マニュアルは、男女共同参画の視点に基づく避難所生活改善策が追記されたが、地域の防災組織に女性が気持ちよく参加できるよう、男性にもそのような意識を持つてもらおうようにすべき。また、マニュアルの作成で終わりではなく、東日本大震災や熊本地震による課題を把握し、具体的に詰めていくべき。さらに、熊本の福祉避難所計画が機能しなかった現状から本区はどう対応されるのか考えを伺う。

①平成25年度に国から示された非構造部材落下防止の手引に基づき、全校で専門家によるチェックを行い、不具合箇所は順次補修してきた。その後は、職員が学校と一緒にチェックリストに基づき目視点検し、必要に応じ修繕等を行っている。今後は、不具合の可能性のある箇所は、専門家の目も加えチェック体制を強める。つり天井は耐震措置を講じてきており、今後とも速やかに対応していく。ガラス飛散防止措置も計画の前倒しを含め検討する。②今年度の総合防災訓練は、区民参加を促す訓練の実施を予定している。訓練活性化の成功事例を会場の啓発コーナーで参加者に周知する。③PTAや地域共助に関わる取組を運動会競技に取り入れることは効果があると考えられる。小・中学校運動会の競技内容は校長判断によるため、まずは消防署と情報交換し、その内容を教育委員会等と連携し対応を検討する。④今後、地域の実情に合わせた避難所運営計画を作成する際には、男女共同参画の視点も意識していく。東日本大震災や熊本地震で明らかになった課題も貴重な教訓として検証していく。要配慮者の支援は、個別具体的な事例を基に専門機関との連携により、対応可能な仕組みづくりに努める。

①市民団体が区内在住の17人の体験談をまとめ、制作したDVD「東京大空襲とすみだ」を、区内の小・中学校で上映し、子どもや保護者に見てもらうなど、平和教育の授業で活用してはどうか。また、区の歴史を知るためにも区職員に見てもらいたい。②平成11年に都の平和祈念館構想は凍結されているが、この建設に向けて都が都民から寄贈された空襲の写真や亡くなった人の遺品、証言ビデオ等5400点余りの大部分が倉庫で眠ったままになっている。本区もこれら都の資料を積極的に借りて企画展を開催することを求める。

①戦争の悲惨さを認識し、平和意識を高めるために、平和教育は大変重要であると考える。市民団体制作のDVDも、価値ある平和教育の取組の一つとして、制作者の意向を尊重しながら活用を検討する。また、平和福祉都市づくり宣言を行った区として、制作者の了解を得た上で、区職員の新研修においてこのDVD上映を検討する。②都の平和関連資料の活用は、機会があれば検討したい。平和の大切さを訴えていくことは、戦災被害の大きかった本区にとっては重要であり、今後も区の平和祈念事業を通じて、平和を希求する思いを発信していく。

①戦争の悲惨さを認識し、平和意識を高めるために、平和教育は大変重要であると考える。市民団体制作のDVDも、価値ある平和教育の取組の一つとして、制作者の意向を尊重しながら活用を検討する。また、平和福祉都市づくり宣言を行った区として、制作者の了解を得た上で、区職員の新研修においてこのDVD上映を検討する。②都の平和関連資料の活用は、機会があれば検討したい。平和の大切さを訴えていくことは、戦災被害の大きかった本区にとっては重要であり、今後も区の平和祈念事業を通じて、平和を希求する思いを発信していく。

①戦争の悲惨さを認識し、平和意識を高めるために、平和教育は大変重要であると考える。市民団体制作のDVDも、価値ある平和教育の取組の一つとして、制作者の意向を尊重しながら活用を検討する。また、平和福祉都市づくり宣言を行った区として、制作者の了解を得た上で、区職員の新研修においてこのDVD上映を検討する。②都の平和関連資料の活用は、機会があれば検討したい。平和の大切さを訴えていくことは、戦災被害の大きかった本区にとっては重要であり、今後も区の平和祈念事業を通じて、平和を希求する思いを発信していく。

東京大空襲の記憶を次世代へ語り継ぐ取組について

①市民団体が区内在住の17人の体験談をまとめ、制作したDVD「東京大空襲とすみだ」を、区内の小・中学校で上映し、子どもや保護者に見てもらうなど、平和教育の授業で活用してはどうか。また、区の歴史を知るためにも区職員に見てもらいたい。②平成11年に都の平和祈念館構想は凍結されているが、この建設に向けて都が都民から寄贈された空襲の写真や亡くなった人の遺品、証言ビデオ等5400点余りの大部分が倉庫で眠ったままになっている。本区もこれら都の資料を積極的に借りて企画展を開催することを求める。



横網町公園内の東京空襲犠牲者を追悼し平和を祈念する碑

在宅介護を支援するために、自治体裁量の住宅改修費助成は、金額や対象品目も含め、本区の住宅事情に即したものとすべき。

在宅介護ニーズの多様化が見込まれ、区内の住宅事情等も更に考慮する必要があるため、次期の介護保険事業計画策定の中で検討していく。

在宅介護ニーズの多様化が見込まれ、区内の住宅事情等も更に考慮する必要があるため、次期の介護保険事業計画策定の中で検討していく。

# 中小企業センターの廃止問題は 区の理念が問われている



あさの 清美  
日本共産党

**問** ①5月に我が党が開いた中小企業施策を考えるシンポジウムでは、すみだ中小企業センターについて、パネリストから「自分たちの工場にはない工作機器等が置かれ、他の地域の施設とは違う」「建設時には、複合施設にして、子どもたちが来たときに様々な機械を目にするなどを大切にしたが、これが転換されようとしていく」と指摘があった。同センターがこれまで果たしてきた役割と今後のありべき姿をどのように認識しているのか。②同センターの利用者からは「廃止するのは初めて聞いた。いつ決まったのか」「大学誘致の犠牲にされるのか」など、批判の声も出ている。同センター廃止後の新たな産業支援体制等の代替措置も示さず、本年第1回定例会でなぜ廃止を打ち出したのか。③現在、区はベンチャー企業の育成など意識の高い事業者を中心に支援することとしているが、全体の中小企業者に向けての施策が求められている。中小企業対策に係る予算も年々減ってきており、中小企業施策に取り組む区理念が問われているのではないかと同センターは廃止せずに機能や役割を一層強化するなど、抜本的な見直しを求められる。今後の中小企業施策をどのように進めていくのか。

**答** ①すみだ中小企業センターは、昭和61年の開館以来、区内製造業の様々な課題に対応してきた。この間、独自の製品・技術を持つ企画開発型の工場が増えるなど一定の成果を上げてきたと認識している。今後は、区の産業支援もハードからソフトへ転換する必要がある。②同センターの利用実態を踏まえ、本年第1回定例会で平成28年度末の閉館等を報告した。相談窓口や測定機器等は区庁舎内に設置し、集会所の機能は近隣に確保できるように調整している。③新しい産業支援体制は、「ビジネス」「ものづくり」「事業承継」といった支援を行うとともに、新たな発想や革新的手法を導入した「ものづくり」事業を展開し、多様な産業が集積する本区の強みを生かしていく。また、若手経営者、後継者を育成するとともに、外部からの人材流入を促すことで区内外のネットワークをつくり、地域産業のイノベーションを喚起する施策を進めていく。

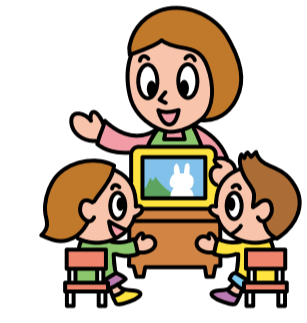
**問** 熊本地震の教訓を踏まえた震災対策の強化を求める

**答** ①区は新耐震基準を満たすよう改修助成等を進めてきたが、まだ1万7000件以上の住宅が基準を満たしていない。助成対象の拡大や啓発活動の強化、手続の簡素化などを求める。②避難所の収容人数は机上の計算ではなく、避難者の実態に基づいてスペースを十分に確保すべき。③仮設住宅用地がどのくらい必要になるか検討されていない。学校跡地への大学誘致はやめて、防災対策に活用できる、区民の憩いの場を整備すべき。

**問** ①新たな耐震化目標を平成32年度までに95%とし、目標達成に向けて実効性のある拡充策を手続の簡素化も含め検討する。②災害対策基本法等に基づき指定避難所を定めている

## 用語の解説

**\*新耐震基準**  
耐震基準とは、地震に対して、建築物を安全に設計するための基準。現行の耐震基準(1981(昭和56)年導入)は「新耐震基準」と呼ばれ、中規模の地震(震度5強程度)に対しては、ほとんど損傷を生じず、極めてまれにしか発生しない大規模の地震(震度6強から震度7程度)に対しては、人命に危害を及ぼすような倒壊等の被害を生じないことを目標としている。



# 南部地域への元気高齢者施設の 整備について問う

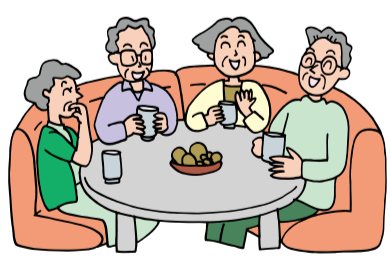


すみだの絆  
田中 哲

**問** ①平成27年第2回定例会で、元気高齢者対策に関する私の代表質問に対し、区長は南部地域の元気高齢者施設の建設を明確に約束した。しかし、この度まとめられた新基本計画には、残念ながら南部地域への元気高齢者施設の整備は入れられなかった。就任からわずか1年しかたないうちに、なぜ政策変更を行い、どのような経緯で当初の考え方を変えたのか。政策変更に当たっては、事前の説明等があつて当然ではないかと思うが、区長の明確な答弁を求める。②既存施設でも構わないので、改めて高齢者が地域で気軽に交流しながら健康づくりに取り組める「通いの場」、高齢者の行動範囲に気軽に憩えるカフェのような場所の創設を求めたい。施設建設には時間と予算がかかることは承知しているが、人を付けて事業を行うことは可能ではないか。せめて人的な配置だけでも、早急に具体的対応策を求める。

**答** ①今年度から介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、この中の介護予防普及啓発事業では、総合体育館を利用したプログラムを用意するなど、南部14会場、北部12会場で実施している。一方で、具体的な施設整備に関しては、新基本計画を策定するに当たり、量から質への転換、既存施設の複合化・多機能化を推進することとし、新たに元気高齢者施設を整備することは困難であると判断するに至った。②計画を策定する過程では、既存施設の活用の可能性を探ったが、残念ながら最終的に具体化できなかった。

**問** 東京マラソンの墨田区内への誘致が決定したことは大変うれしく、私の地元からは、東京マラソンに当たって地域で祝賀を込めたイベントなど、何か貢献したいという声が上がっている。今回のマラソンコースは東京都慰霊堂・江戸東京博物館前を走り抜け、世界にすみだをアピールする絶好の機会だと考える。是非とも実行委員会を組織して区民イベントとして取り組むべきだと思ふが、区長の考えを伺う。



東京マラソンで世界にすみだをアピールすべき

## 用語の解説

**\*シティプロモーション**  
区のシティプロモーションとは、地域の魅力を広く発信しながら、区内外の皆さんを呼び起すこと、地域の発展を目指すこと、区内民の醸成し共感を持って、持続的な取り組みを推進していくこと。

**問** シティプロモーションについて伺う

**答** ①私が進めるシティプロモーションとは、区民が自分の暮らしに誇りを持って、地域行政を担う職員が区民とともにまちの発展を志すスナッププライドを醸成することである。②中・高校生のジュニアレポーターによる区報作成や取材参画、区民による投稿写真や記事の区報・ホームページへの掲載、区内の映像クリエイターとの協働による動画での事業紹介等に取り組む予定である。

# 児童・生徒が安心して楽しめる 運動会の実施を求める



民進党  
堀 よしあき

**問** ①東京都は、組体操等への対応方針について、「区市町村立学校における対応は、地域の特性や学校の実情等を踏まえ、区市町村教育委員会が適切に判断する」としている。本区としては、区内の小・中学校で行われている組体操について、どのような方針をとっているのか。②組体操を実施するに当たり、それを監督・指導する教員に対してマニュアルの周知や、正しい知識・技術を身に付けさせることも必要不可欠である。教員に対しての監督・指導はどのような体制になっているのか。③区内の小中学校で行われた運動会でも、直前になり、安全面を考慮して教育委員会が組体操の内容の一部を変更するよう学校に求めたと聞いている。現時点で、内容の変更等を求めた件数はどの程度あるのか。④実態を適切に把握し、安全面を十分に考慮した上で、児童・生徒が安心して楽しめる運動会が実施されることを求める。今後、組体操のみならず、運動会における安全面の実態把握を教育委員会としてどのようにしていくのか。

**答** ①本区では、昨年度から組体操の中止も視野に入れながら、教育委員会と校長会で協議してきた中で、都や国の検討内容も考慮し、4月1日の教育委員会において、不可抗力によるけがの危険性が高いピラミッド及びタワーを今年度は原則休止とする方針を決定した。②組体操の事故防止については、都教育委員会の通知や資料を校長会で配布・周知するとともに、意識喚起を図った。また、組体操だけではなく、騎馬戦やムカデ競争などの

けがが多かった競技を実施する学校に対しては、安全・事故防止対策、教員の配置状況も含めた練習計画の作成や万が一事故が起きた場合の対応等についても教育委員会に提出することとし、学校における安全意識及び安全対策の向上に努めている。③組体操を行う学校においては、計画書の精査のほか、指導主事が練習時の状況を確認しながら指導・助言を行ってきた。春の運動会では、7校に内容の変更を求めた。④今後は、本区で行われた春の運動会での課題や全国で発生した事故での課題を十分生かし、秋の運動会に向けて認識のずれが生じないよう改めて教育委員会の方針を周知徹底し、安全面を十分構築するよう、引き続き、繰り返し指導していく。



**問** 区内における民泊の状況と現状発生している問題を問う

①政府が外国人旅行者の増加を目指す中、民泊ビジネスは宿泊施設不足解消の切り札として期待されるが、地域では様々な問題を抱えている。区内における民泊に関して、現状

起きている問題を問う。②国は、民泊の更なる規制緩和をまとめる方針と聞いている。民泊の推進に関する区の考え方と、条例制定を含めた今後の対策を問う。

**答** ①本区では現在、政令改正後の要件で許可した施設はないが、違法な民泊と思われる多数の宿泊施設が区内で営業されており、騒音、ごみ出し等を原因とする苦情等により判明するケースが多くなっている。違法な民泊については指導を徹底するとともに悪質な事業者には、警察と連携して対応する。②国や他の自治体の動きを注視しつつ、地域住民の生活環境を守るよう、必要に応じて改めて検討する。



**問** 足立区においては、雇用ではハローワークの職員、メンタルケアでは保健師、法律の分野では弁護士が連携し、総合的な支援として総合相談会を実施している。そのような取組の成果もあり、年間自殺者数が減少している。本区でも、全庁的な、また各専門家とも連携した総合相談会等の取組が必要だと考える。

**答** ハローワークと協力して総合相談会を実施したこともあるが、実態を踏まえ、ゲートキーパー養成に力を注いできた。さらに、両保健センターで通年実施している専門医による保健相談に加え、自殺予防月間に合わせて心の相談窓口を庁舎内に開設する。

## 特別委員会の活動

### 墨田区基本計画調査特別委員会

【4月19日】

墨田区基本計画(素案)について

第3部 計画の内容のうち、基本目標Ⅲ・Ⅳ・Ⅴについて調査・研究を行った。

【4月20日】

墨田区基本計画(素案)について  
【総括質疑】

区長出席のもと、総括質疑を行った。

【5月23日】

墨田区基本計画について  
【最終報告】

本委員会、有識者懇談会及びパブリックコメントの意見を踏まえた修正内容について、最終報告があった。

### 委員会の調査終了について

昨年7月6日の設置以来、実質8回にわたり委員会を開会し、調査・検討を行った結果、本委員会のこれまでの調査研究及び審議経過等を踏まえ、新たな基本計画が策定されることとなったため、調査目的は達成できたと判断し、調査を終了することとなった。

### 委員会調査報告書について

調査終了に伴い、調査報告書をとりまとめ、委員長から議長に提出することとなった。

平成28年第1回臨時会で委員長が調査活動報告をし、調査を終了した。

## 観光対策等調査特別委員会

【4月27日】

参考人(浅草観光連盟会長 富士 滋美氏)からの意見聴取について

外国人観光客への対応及び観光の広域連携について、参考人から意見を伺い、意見交換した。

### 「墨田区観光振興プラン」について

「墨田区観光振興プラン」について、総合的に調査・検討した。

【5月17日】

墨田区観光振興プランの進捗状況について

進捗状況及び平成28年度以降の計画等について報告があった。

### 「墨田区観光振興プラン」に関する報告書(案)について

1年間の議論を報告書にまとめ、区長への提出について協議した。

## 都市開発・災害対策特別委員会

【5月10日】

京成押上線連続立体交差事業に伴う高架下利用計画(案)の報告及び現地視察について

本計画の協議状況等について報告があり、現地視察を実施した。

### 鐘ヶ淵周辺地区防災まちづくりの状況について

鐘ヶ淵通り拡幅事業等、本事業の状況について報告があった。

### 墨田区地域防災計画(平成27年度修正)の概要について

墨田区防災会議で承認・決定した計画の修正について報告があった。

### 京成押上線連続立体交差事業に伴う高架下利用計画(案)の検討・協議状況について

本計画の現時点での検討・協議状況について報告があった。

行政調査の受入状況(平成28年上半期)		
墨田区議会では、議会関係者の行政調査の受入れを積極的に進めています。 平成28年上半期は、12自治体が行政調査に訪れました。		
来訪日	自治体名/調査項目	
1月	19日	北海道釧路市 まち歩きトイレ整備事業について
	27日	大阪府池田市 すみだ地域ブランド戦略の推進について
	28日	北海道恵庭市 外国人観光客の受入促進について
2月	1日	広島県廿日市市 観光振興とすみだ地域ブランド戦略の推進について
	5日	大阪府守口市 地域包括ケアシステム構築に向けた取組について
	19日	東京都世田谷区 すみだトリフォニーホールについて
4月	11日	岩手県宮古市 中小企業振興基本条例について
	11日	佐賀県佐賀市 外国人観光客の受入促進について
5月	11日	北海道宗谷郡猿払村 猿払村のホタテ貝殻を利用した自主生産品について
	26日	東京都あきる野市・台東区・中野区 定期利用保育事業について
6月	1日	

就学応援事業に代わる子育て応援  
施策について問う



墨田オンブズマン  
大瀬 康介

**問** ①平成28年度当初予算案に計上されていた就学応援事業の子育て応援商品券の交付について、予算特別委員会で自民党・公明党などの会派から効果がないとの指摘で削除された。勤労者の所得はわずかに上昇したが、それ以上に公的な負担が増大しており、多くの子育て世帯は生活費に全く余裕のない厳しい生活を強いられている。就学応援事業に代わる有効な施策を講じるべき。②区は今後、子育て世代をどのように支援していくのか。その具体的な方法と予算について伺う。

**答** ①就学応援事業は、定住促進、さらには、希望出生率まで引き上げる多子世帯への支援の第一歩とするものであり、経済的な支援のみを目的とするものではない。この目的に合致する代替策を直ちに示すことは困難だが、より有効な支援策を検討していく。②子育て支援の方策については、新基本計画の「夢」実現プロジェクトの中で、「子ども・子育て支援が徹底整備されたまちづくり」として主な取組を掲げており、この事業を着実に推進していく。子育て支援に要する予算規模については、来年度の予算編成に合わせてお示しする。

**問** すみだ中小企業センターの廃止後、ホールなどの施設を開放するなどして、建物を活用すべき。

**答** 老朽化した施設の大規模な修繕が必要であり、多額の費用を要するため困難であると考えます。

**問** 教育委員会事務局の発注契約が特定の業者に集中している問題について問う。

**答** 適正な契約手続を行っており、公平な競争の結果であると認識している。

総合教育会議への提案



民進党墨田の会  
渋田 ちしゅう

**問** 学校の授業のこれからの姿と生徒に自立した考えを持たせることについて、総合教育会議の議題にできないか、教育長に伺う。

**答** 今後の学校教育においては、課題を多面的、多角的に考え、判断できる力の育成が大切であると考えている。小・中学校では、これまでも全ての教科で、思考力、判断力、表現力等を重視した教育活動を行っており、自分の考えを主張するだけでなく、他の児童・生徒の意見も尊重し、新たに自分の考えを整理する学習を行っている。新しい学習指導要領ではアクティブラーニング(能動的な学習)がキーワードとなっており、こうした話合い活動を更に推進していく。こうした考えは、区の教育施策大綱にも盛り込まれているので、総合教育会議の話題とすることが可能であると考えている。

**問** 地域防災計画に関して、区内14校の小学校の井戸と、給水協力協定を締結している区内公衆浴場の井戸の水質及び検査状況を伺う。

**答** 生活用水として柳島小学校に1か所、マンホールトイレ用として13か所の井戸を設置しているが、飲料水用ではないため、区として水質検査は実施していない。公衆浴場の水質については、法令に基づき、事業主が適切に管理しているものと考えている。

**問** 投票率アップには、人が集まる駅等への期日前投票所の設置が有効な手段である。区内一番乗降客が多い錦糸町駅に設置してはどうか。

**答** セキュリティ確保等の面から困難と考えるが、駅近隣の商業施設等への設置も含め、期日前投票所全体の再配置に関して、中長期的な課題として検討したい。

両国地区の観光まちづくりについて問う



自由民主党  
加藤 拓

**問** ①両国観光まちづくりブランドデザイン策定から3年が経過し、実現に向け様々な取組が行われているが、観光のまちづくりが進んでいる印象は乏しい。現状をどのように認識しているのか。②両国地区の案内機能と景観について、早期の改善と観光地としての整備を求める。③すみだ北斎美術館の開館準備状況と寄付金の目標額5億円に向けた取組と見通しについて伺う。④観光客の飲食や区内生産品の売上げ増による区民生活の向上に向けた観光施策について伺う。

**答** ①地域連絡会等の意見を各種施策に反映させ、着実に進んでいると認識しているが、誰もが実感を持てるには至っていない。今後、北斎美術館開館を機に民間事業者等と協力し、観光資源を生かしたまちづくりを進める。②エリア懇談会等で地域の方々の意見も伺いながら、街並み景観への意識醸成を図っていく。民間事業者の活用等新たな手法を取り入れ、効果的・効果的に整備していく。③周辺施設との広報連携や共通チケット販売等の協議を始めたほか、開館に向けて、プロモーションも行う。寄付金に係るふるさと納税の取組は順調であり、目標額の達成を目指す。④区内の魅力ある飲食店、質の高い生産品を区内外に発信し、更なる産業の活性化を図り、区民生活向上につなげる。

**問** 定住促進施策としての空き家等の利活用について伺う。

**答** 今年度策定する新住宅マスタープランにおいて、実施のイメージをより明確化した上で着実に実行したいと考えている。空き家実態調査の結果を踏まえ、本区の地域特性に適した仕組みの構築を検討していく。

区立図書館と小・中学校との連携強化による子ども読書活動の推進について



公明党  
おおこし 勝広

**問** ①図書館を活用した調べる学習の一層の推進を望む。②中学校での読書活動充実のため、各学校で学年ごとの読書活動計画を立ててはどうか。先進的に取り組んでいる堅川中学校の読書活動を参考に各学校の取組を検証してほしい。③昨年からの区内中学校でビブリオバトル大会、いわゆる知的書評合戦が開催されている。本を読むこと、自らその書評を考え整理し発表する、本を通して他人の意見や考え方を理解するなど、生きる力を養う上で有効な教育ツールだと思ふ。23区内で区内全中学校での実施は墨田区のみである。「墨田モデル」としてPRし、より充実した大会にすべきである。

**答** ①各教科や総合的な学習の時間等と調べる学習を関連させ、授業での活用も更に推進する。②よりよい読書活動計画は学校全体に影響を与えると認識している。学校図書館研究部と連携し、堅川中学校の実践についての情報発信や共有化を図るとともに、各学校の取組の検証等を行い、活動の活性化について検討する。③区立図書館のスタッフが中学校2校の図書委員を対象に支援等を行っている。公式ルールでの取組や全国大会参加について、区内での取組を継続しつつ学校図書館研究部と検討する。「墨田モデル」という視点も踏まえ、図書館と連携し、中学校長会等と十分協議し検討する。

**問** 若者の区政参画のため、会議等でのクオータ制(割当て制)を導入すべき。

**答** 若年層の政策形成過程への参画に極めて重要な視点と認識している。他都市での事例やクオータ制の導入についても検証する。

子育てしやすいまちづくりに  
先駆的に取り組むべき



自由民主党  
しもむら 緑

**問** ①23区への児童相談所移管が現実味を帯びてきたが、移管完了までの計画について伺う。今回の権限移譲に関する財源も併せて要求するべき。専門員の確保や育成について、都などのような連携を進めていくのか。児童相談所の設置場所や一時保護所の考え方についても見直し、区の立場や方向性を示すべき。②妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支援すべき。

**答** ①国が人材育成等の支援を行うことを求めている5年の間に、都に移管を求め、設置場所を検討する。財源、人材確保を最優先に都と協議を進める。一時保護所についても、都区協議の中で、23区として設置方法を検討していく。②これまでの支援策を更に充実させるべく、子ども版地域包括支援センター事業等に取り組んでいく。

**問** 乳児用液体ミルク等、災害時の必要物資を常に想定するべき。

**答** これまでに発生した様々な災害を教訓とし、女性・乳幼児等への配慮を行うことが大切である。

**問** 木造住宅密集地域に深井戸整備を進めてはどうか。

**答** 国の補助制度等の可能性も含め、広く研究していく。

**問** 震災時の罹災証明書発行は、復興に向けた歩みを進めてもらうためにも、迅速な手続が行える対策を求む。

**答** 民間団体等とも連携し、迅速な発行体制の充実に努める。

**問** 小・中学校で主権者教育を行うに当たり、子どもたちに何を習得させることが重要と考えるのか。

**答** 政治の仕組み等の暗記だけではなく、話し合いで自分の考えを整理する学習活動を更に推進していく。

意見書(要旨)

沖縄の元米海兵隊員による凶悪事件の糾弾に関する意見書

墨田区議会は、政府に対し、沖縄県民及び国民の多くの怒りの声を受け止め、米軍に対して再発防止に向けた実効性のある抜本的な対策をとることを求めるよう強く要望します。食品ロス削減に向けての取組に関する意見書

墨田区議会は、政府に対し、国、地方公共団体、国民、事業者が一体となって食品ロス削減に向けての取組を進めるため、次の事項について早急に取り組むよう強く要望します。1 削減目標や基本計画を策定することともに、食品ロス削減推進本部の設置や担当大臣を明確化すること。2 加工食品等の需要予測の精度向上により過剰生産の改善を図るとともに、商慣習の見直しに取り組む事業者の拡大を推進すること。3 飲食店での食べきれない分量のメニューや量より質を重視したメニューの充実を推進することともに、「飲食店で残さず食べる運動」など好事例を全国に展開すること。4 家庭における食品在庫の適切な管理や食材の有効活用など、普及啓発を強化すること。また、学校等における食育・環境教育など、食品ロス削減に効果が認められた好事例を全国的に展開すること。5 フードバンクや子ども食堂などの取組を全国的に拡大し、未利用食品を必要とする人に届ける仕組みを確立すること。さらに、災害時にフードバンク等の活用を進めるため、被災地とのマッチングなど必要な支援を行うこと。

平成28年(2016年)熊本地震における迅速な被災者支援と復興支援に関する意見書

墨田区議会は、国会及び政府に対し、熊本地震の被災者の心情に寄り添い、迅速な被災者支援と復興支援に取り組むとともに、震災へのより一層の対策をすよう強く要望します。

# 常任委員会の活動

## 企画総務委員会

開会日 6月24日(金)  
6月30日(木)

案件 議案8件、陳情4件、  
報告1件

◆主な審査状況を紹介します。

**可決**  
墨田区附属機関の設置に関する条例(一部改正)

すみだ環境ふれあい館における事業を廃止したことに伴い、すみだ環境ふれあい館企画運営委員会を廃止するもの。

廃止された環境ふれあい館の代替施設は3つあるのか

**問** 新基本計画の中にも、環境ふれあい館の代替施設をどうするのかについては、明確に示されていない現時点で、環境ふれあい館を廃止したことによる代替事業、特にハード面の代替施設については、どのように考えているのか。

**答** 環境ふれあい館のような常設展示の拠点施設は今後もつくる予定はないが、これまで行ってきた環境啓発活動については、区の施設を活用するなどして引き続き実施していく。



すみだ環境フェア2016「トンボフェア」のようす

**可決**  
平成28年度墨田区一般会計補正予算(議案第44号)

介護ロボット導入促進事業費、児童扶養手当支給事業費等として3億4100万円を追加するもの

障害者福祉でも介護ロボットを活用できないか

**問** 介護ロボットは、障害者の生活支援やリハビリテーションにも大変役に立つので、障害者福祉分野への導入を検討してほしいがどうか。

**答** 国からの補助金を受けて介護ロボットを導入した事業者は、業務効率などを3年間報告することになっており、その検証結果を踏まえて判断していく。

**可決**  
平成28年度墨田区一般会計補正予算(議案第54号)

東京都知事選挙執行経費として9483万9000円を追加するもの  
選挙に係る経費を少しでも削減してほしい

**意見** 選挙費用のほとんどが人件費関係の固定費だとは思いますが、都からの委託金とはいえ税金なのだから、削減努力をしてほしい。

若い世代の投票立会人は何人いるのか

**問** 今回の参議院議員選挙から18歳選挙権がスタートするが、若い世代の投票立会人は何人いるのか。

**答** 今回は若年立会人の枠を大幅に増やしており、期日前投票所で延べ18人、選挙当日で17人、合計で延べ35人を選定した。

**可決**  
墨田区防災行政無線(固定系)再構築工事請負契約

墨田区防災行政無線(固定系)再構築工事を施行するもの

防災行政無線は聞こえやすくなるのか

**問** 東日本大震災のときには無線が聞こえにくいなどの声があったが、改善されるのか。

**答** デジタル化によるスピーカーの改良で音声改善される。また、防災アプリなど様々な機器を通じて、瞬時に情報提供ができるようになる。

**問** 全てのスピーカーを整備するのに5年かかるとのことだが、利用開始も5年後になるのか。

**答** デジタル電波を流す親局が整備されれば、各地域に子局となるスピーカーを整備することで、順次使用できるようになる。

**報告**  
施設使用料の改定について

社会経済状況、近隣同種施設の料金設定状況、受益者負担率の設定値との乖離状況等を総合的に勘案し、使用料の見直しを行うことについての報告

今後も施設使用料は改定されるのか

**問** 改定率は1.1倍を上限にということだが、今後も継続的に改定していくのか。

**答** 3年に一度の見直しを考慮しており、その段階で他施設の状況等を勘案して考えていきたい。

**問** 区外料金は区民料金の1.5倍だが、区民が利用するに当たって、不利にならないようにしてほしい。

**答** 既に区外料金を導入している自治体の例もあり、利用者に迷惑がかからない導入方法を研究したい。

## 区民文教委員会

開会日 6月21日(火)

案件 議案1件、陳情3件、  
報告2件

◆主な審査状況を紹介します。

**可決**  
墨田区総合教育会議条例

墨田区総合教育会議に関し、所掌事項その他必要な事項を定めるもの  
条例化した理由を伺う

**問** 条例を制定しなくても総合教育会議は開会できると認識しているが、なぜ条例を制定するのか。

**答** 総合教育会議の運営に当たって様々な意見をいただいたことと、区長の姿勢として教育行政を目的のとおりに推進し、より一層情報公開していくことを示す意味で条例化した。

墨田区ならではの規定は何か

**問** 国の法律と墨田区の条例との違いを明確にすることが重要であると考えるが、墨田区ならではの規定は何か。

**答** 目的のところで大きく2点あり、区の地域特性を活かしながら、将来の子どもたちが夢や希望を持つことのできる地域社会を実現する意思と、区民に開かれた会議を行うことを明確にした。

**不採択**  
消滅の危機に瀕する言語の保全及び継承に関する陳情

わが国における消滅の危機に瀕する言語であるアイヌ語の保全並びに継承

に努めること及び学校図書館並びに区立図書館においてアイヌ語に係る図書等を、貴重な言語を思わせる目立つ表示を随伴する特別なスペースに置き、各種講習会も併せて開催することを求めるもの

自治体ではなく国の施策に関わる問題

**意見** アイヌ語を話す人が減少し、消滅の危機に瀕しているのは危惧すべき問題であるが、国際連合教育科学文化機関によれば、世界で約2500言語が将来消滅の危機にあるとされ、どの言語を優先的に保護・保全していくのかというところは国の施策に関わるものであり、自治体として保護・保全する言語を指定するのは難しい。

**不採択**  
学校給食の献立の改善等に関する陳情

行き過ぎた贅沢な献立を止めること、ずれた洋食化及び偏食を是正すること、古き良き大和魂を宿し、疾病予防及び体調管理等の健康に寄与する、かつての和食を多くすること並びに食材等に被災地のものを積極的に使用することを求めるもの

学校給食の献立は各学校において十分考慮されている

**意見** 給食の献立については、各学校においても十分な考慮がなされていると認識している。むしろ改善を求めるのであれば、給食費に対する公費負担を拡充することが大事である。

**報告**  
すみだ北斎美術館の開館に向けたプロモーションについて

すみだ北斎美術館の開館に向けた区取組、観覧に係る利用料金、開館記念式典等についての報告

団体利用者のバスの駐車場は

**問** 北斎美術館の周辺にはバスの駐車場がない。修学旅行などの団体利用も見込まれる中、観光バスの乗り降りの際は、どこに駐車するのか。江戸東京博物館等の活用等も考えているのか。

**答** 北斎美術館周辺には観光バスを駐車する場所がないため、地域との調整が必要になると思うが、美術館の近くで降りていただき、観光バスは江戸東京博物館との連携、若しくは公共施設の駐車場の利用を考え、調整している。



開館準備が進むすみだ北斎美術館

**報告**  
総合教育会議の協議内容について

5月19日開催の総合教育会議の協議内容についての報告

子どもの貧困対策の検討・実施に「就学」を追加した考え方は

**問** 墨田区教育施策大綱における素案からの変更点として、子どもの貧困対策の検討・実施の部分に「就学」が追加された。ここで「就学」が位置付けられた考え方を伺う。

**答** 国が給付型の奨学金制度というものを検討している。制度化された場合には、区としてもその制度の活用を検討することを考えており、そういう意味合いでの「就学」の位置付けであると考えている。



件名		会派名等 ( )内は所属議員数							議決結果		
		自民党	公明党	共産党	きずな	民進党	墨田才	新すみ		民進墨	
		(13)	(7)	(5)	(2)	(2)	(1)	(1)		(1)	
区 長 提 出 議 案	予 算	平成28年度墨田区一般会計補正予算(議案第44号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		平成28年度墨田区一般会計補正予算(議案第54号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条 例	墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
		墨田区の一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
		墨田区総合教育会議条例	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
		災害に際し応急措置の業務に従事した者等に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区再開発等促進区内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	契 約	亀沢保育園等複合施設改築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区防災行政無線(固定系)再構築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		旧吾嬬第一中学校校舎解体工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
物品の買入れについて		○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
議 員 提 出 議 案	人 事 意 見 書	東京都後期高齢者医療広域連合議員補欠選挙における候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		沖縄の元米海兵隊員による凶悪事件の糾弾に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		食品ロス削減に向けての取組に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決	
		平成28年(2016年)熊本地震における迅速な被災者支援と復興支援に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	可決	
請 願 ・ 陳 情	陳 情	義務教育課程における平和教育に係る課題図書に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
		消滅の危機に瀕する言語の保全及び継承に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
		障がい表記へ改めることに関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	不採択	
		墨田区正規職員採用試験における障がい者雇用の合理的配慮に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	不採択	
		時限的な職員給与及び議員報酬等の削減による被災地支援に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
		公共事業等における被災地事業者との優先的な契約に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
		学校給食の献立の改善等に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
		墨田区議会における陳情の取扱いに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	不採択	
公文書等の元号使用廃止等に関する陳情	×	×	○	×	×	×	×	不採択			

【次の会議日程(予定)】

日	会 議 名	開会時間	傍聴席
9月 6日(火曜日)	議会運営委員会	午後2時	17階
9月12日(月曜日)		午前11時	
9月13日(火曜日)	本会議(第3回定例会初日)	午後1時	19階
9月14日(水曜日)	本会議		
9月15日(木曜日)	本会議		
9月21日(水曜日)	区民文教委員会		
9月23日(金曜日)	福祉保健委員会		17階
9月26日(月曜日)	産業都市委員会		
9月27日(火曜日)	企画総務委員会		
9月29日(木曜日)	議会運営委員会		
9月30日(金曜日)	本会議(第3回定例会最終日)	午前11時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。

会 派 等 の 所 属 議 員

略 称	会 派 名 等	所 属 議 員 名 ( 五 十 音 順 )
自 民 党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、木内 清、坂井ユカコ、坂下 修、佐藤 篤、しもむら緑、瀧澤良仁、田中邦友、中沢えみり、樋口敏郎、福田はるみ、松本ひさし
公 明 党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、はねだ福代
共 産 党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、村本ひろや
き ず な	地域連合「すみだの絆」	田中 哲、西村孝幸
民 進 党	墨田区議会民進党	あべきみこ、堀よしあき
墨 田 才	墨田オンブズマン	大瀬康介
新 す み	新しいすみだ	井上ノエミ
民 進 墨	墨田区議会民進党墨田の会	渋田ちしゅう

東京オリンピック・パラリンピック  
推進議員連盟を設立

2020年オリンピック・パラリンピックをオリンピック憲章の精神により成功させ、墨田区への聖火リレー及びマラソンコースの誘致など、スポーツの振興を通して区民の健康増進を図り、更なる墨田区の発展に寄与するために必要な活動を行うことを目的として、平成28年6月30日に「墨田区議会2020年東京オリンピック・パラリンピック推進議員連盟」が設立されました。

手話通訳による傍聴ができます

手話通訳による本会議・委員会の傍聴をご希望の方は、傍聴を希望する会議の7日前までに、「手話通訳者配置申込書」をメール又はファクシミリで区議会事務局へお送りください。なお、手話通訳に係る費用は無料です。

【申込み・問い合わせ先】

Eメール：KUGIKAI@city.sumida.lg.jp  
FAX：5608-6415 電話：5608-6350  
※申込書は、区議会のホームページからダウンロードできます。詳細はお問い合わせください。

<様式例>

○○○○○○○に関する請願(陳情)

請願(陳情)趣旨  
1 .....  
2 .....  
3 .....

請願(陳情)理由  
.....  
.....  
.....

平成 年 月 日

住 所 .....  
氏 名 ..... ㊞

〔※陳情の提出者が区内に住所を有しない方で、区内に在勤し、又は  
在学する場合  
勤務先又は学校名 .....  
所在地 ..... 〕

(請願の場合) 紹介議員 ..... ㊞

墨田区議会議長  
..... 様

【提出】  
様式は特に決まいません。請願・陳情を提出する方は、左の様式例を参考にして必要事項を記載し、区議会事務局へご提出ください。(持参又は郵送)

【提出】  
① 同一期内で概ね1年を経過していない同趣旨の陳情で、特に状況の変化がないと認められるもの  
② 議会の審議になじまないとと思われるもの  
③ 願意が既に達成されているもの  
④ 区内に住所を有しない者(区内に在勤し、又は在学する者を除く)から提出されたもの

【請願】  
憲法に保障された国民の権利で、区議会議員の紹介が必要です。区議会議員の紹介は不要ですが、墨田区議会では一定の基準のもと、請願と同様に取り扱いをします。ただし、次に掲げる陳情は委員会に付託せず、全議員に写しを配布して周知する取扱いとなります。

【陳情】  
皆さんからの区政に関する要望などを請願・陳情として受け付けています。

請願・陳情とは